



アドレスと耳寄り情報は、彼女たちにおまかせ！



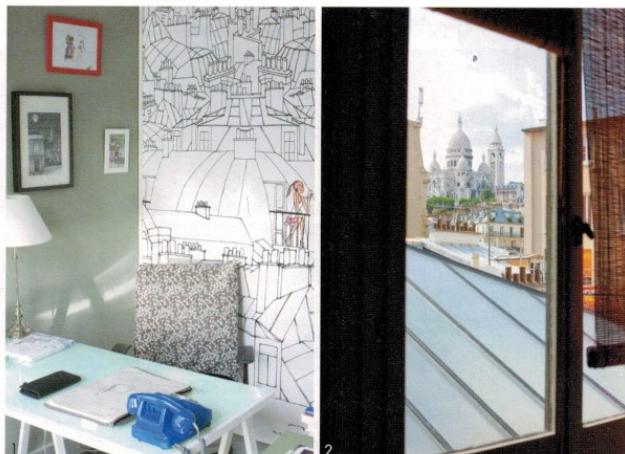
彼女たちがマイ・リトル・パリの主要スタッフ。
「マイ・リトル・ラボ」と呼ぶ
会議室に集合し、
秘蔵アドレスを教えてくれた。
右から、マイ・リトル・
パリの設立者で女社長の
ファニー(本誌ではp.40の
オーカリを推薦)、サイトから本、
ボスターまでを手がける
スーパー・イラストレーター、
くのかなこさん(p.75フォースト
を推薦)、ファニーの妹でマイ・
リトル・パリ編集長のアマン
ディーズ(p.42ブルエ・
コクリコを推薦)、そして営業を
一手に引き受けるセリーヌ
(p.43 ル・マリー・セレスト
を推薦)

MY LITTLE PARIS

マイ・リトル・パリ

パリジェンヌたちが参考にするタウンガイドと耳寄り情報のサイトのナンバーワンは、何といってもこのマイ・リトル・パリ。ファニーが仕事を傍ら、50人の女友達にニュースを送ってみたのが5年前。それがクチコミで広がり、今では100万人ものパリジェンヌがニュースレターに登録するように。彼女たちの強みは、何といってもフルワーカーの軽さ。リサーチ・スタッフは街中を歩き、情報を入手し、アイデアを持ち寄る。それらは新しいお店の話題に限らず、忘れられていた公園だったり、ウィットが利いたメッセージの文例集だったり。それを編集スタッフがまるで友達に語りかけるような軽快な口調でニュースレターに書き上げ、かなこさんがチャーミングなイラストを添える。ウェブマガジンだけでなく、最近では「マイ・リトル・ボックス」で手機やスカーフなど、オリジナルグッズも販売するようになったマイ・リトル・パリ。シュプールは、限りなくパリらしいその環境にスタッフを訪ね、最新アドレスを教えてもらった。

www.mylittleparis.com



- 1・2 ファニーのオフィス
- 3 スタッフのポートレート
- 4 オフィスのテラスの花壇
- 5 テーマごとに内容を変えて
毎月送られる、コスメや雑貨の詰め
合わせマイ・リトル・ボックス、€15。
9月末から、日本でも展開予定。
(受け付けはネット上で)
- 6 日本語版の本も、「パリジェンヌ
たちの秘密のパリ」(原書房)

